

はじめに
この研究でやること
おわりに

WebスクレイピングしたデータをQGISに適したフォーマットに変換するツールの開発

平松 楓也

富山県立大学 情報基盤工学講座

September 30, 2020

はじめに

2/8

背景

昨今、人々の生活に多大な影響を及ぼしているコロナウイルスの伝播する様子を視覚的に表現するツールとして QGIS(Quantum Geographic Information System) が用いられている。一般的に QGIS は国や地方が公開しているビックデータを使い地図上に視覚的に表示することに使われている。しかし、QGIS に適した形式のデータを探すことや変換するには時間や手間がかかる問題がある。

目的

ある事柄に対し情報を Web から自動で収集し QGIS に対応したデータに変換するツールはまだ開発されていない。そこで、本研究では、Web スクレイピングしてきたデータを QGIS に適した形式のデータに変換するツールの開発を行う。

はじめに

この研究でやること

おわりに

完成目標

3/8

はじめに

この研究でやること

おわりに



図 1: 全体イメージ

できている事と課題

4/8

できている事

- ① 山元さんの Web スクレイピングのプログラムを動かすこと
- ② QGIS で使う元の Shape ファイルができた
- ③ どう Shape ファイルに落とし込むかのプラン

課題

- ① 山元さんのプログラムそのままでは自分のやつに使えない
- ② python で e-Stat (政府統計の総合窓口) API を使って csv 形式の統計データを取得できるものもある
- ③ 中間で具体的に何を見せるか

QGIS が扱えるデータの形式

- ・shape ファイル、ベクタデータの一種
- ・KML ファイル、google earth とかに使われている 3D のデータ

拡張子	説明
shp	図形の座標が保存
dbf	属性の情報が保存
shx	shpの図形とdbfの属性の対応関係が保存

図 2: shape ファイルの構成

現状

6/8

現状

- ・ QGIS のお試しとして富山県の色分け人口分布を作成した
- ・ これは国土交通省が公開している shape ファイルのオープンデータの 1 つである行政区域界を少し加工し、富山県が公開している住民基本台帳の csv ファイルのオープンデータを QGIS で結合して作られている
- ・ とりあえず Web スクレイピングしてきたデータを csv ファイルにし、結合させるところまでやって中間を乗り切る予定

はじめに
この研究でやること

終わりに

はじめに
この研究でやること
終わりに

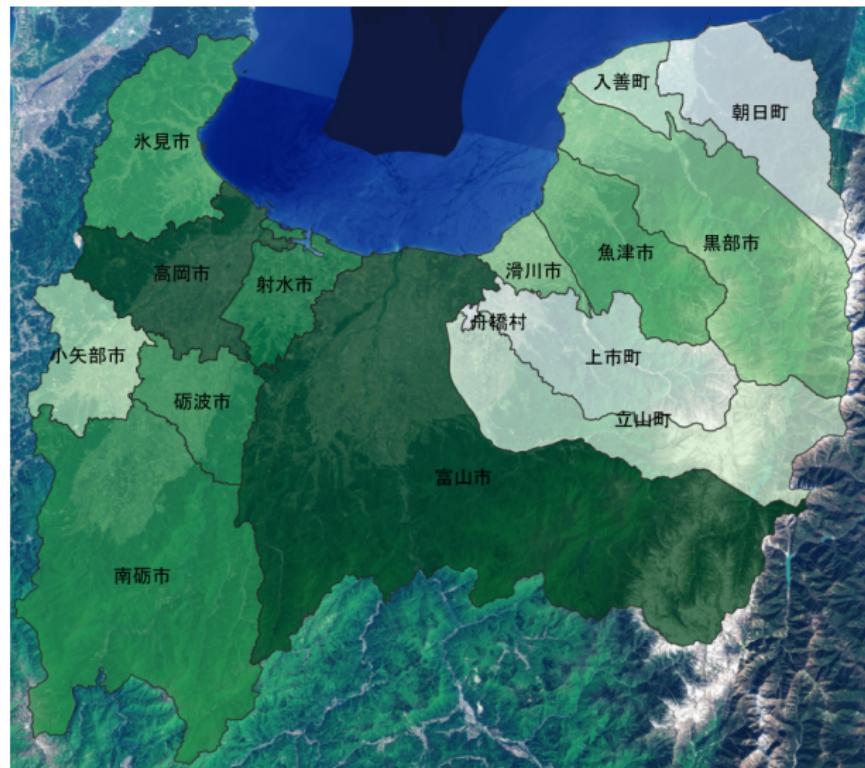


図 3: 富山県人口分布

まとめ

- ① shape ファイルの中身を直接変える方法が見つけられなかったので QGIS 経由で加工している
- ② 今後、とりあえずできそうな e-Stat で Web スクレイピングしてみる予定
- ③ ポスター 2 章まで一応完成